

既報標記爭議其ノ後ノ状況左記ノ通

記

一 工場主側

十月廿四日以來數次ノ交渉ヲ受ケタル工場主ハ熟慮ノ結果請負制度ヲ廢止スル意圖ナルカ如キモ日給制度ヲ採用スルニ於テハ能率ニ影響スル處甚大ナルヲ憂ヘ結局左策ヲ以テ強硬ニ交渉セントスルモノ、如シ尚爭議費用ノ全額負担ニ關シテハ損害ノ不勘ヲ理由ニ拒絶セリ

記

一 請負制度ニヨル各職工ノ平均日給ノ七割ヲ最低日給トシテ交渉ノコト

二 日給制度ハ絶対ニ承認セサルコト

三 前記七割ノ最低別定額ヲ承認スル職工ハ全工場ニ從事スルニ差支ナレ

四 決裂ノ場合ハ臨時職工ヲ募集シ事業開始ス

二 職工側

十一月廿六日三河島仁風會館ニ於テ爭議批判演說會ヲ開催シ聽衆ニ別記ハ印刷物ヲ配布シテ輿論ニ訴フハク公時ニ労働組合者流ノ介入ヲ拒否シ菓子行商隊ヲ議スル處アリ一方代表患田滋次郎ハ別記ハ指數ヲ示シテ數次工場主ニ交渉スル處アリ本月廿八日更ニ爭議費用工場主ノ全額負担並ニ別記ハ日給標準ヲ以テ交渉ヲ爲シタルモノ不調ニ終レリ

右反中(通)報候也